Jミルク需給短信【週報】 2026年11月6日

≪公表用≫ 1

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は2026年11月12日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

≪牛乳類合計は2週連続、牛乳単体は3週連続で前年超え≫

【牛乳類の販売動向】

●10/26週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が101.5%と2週連続で前年水準を上回った。内訳を見ると、牛乳単体では前年同週比が105.4%と前週から上昇率が縮小したものの3週連続で前年水準を上回った。一方、成分調整牛乳(89.1%)は94週連続、加工乳(89.4%)は86週連続で前年水準を下回り、いずれも2週ぶりに90%を割り込んだ。乳飲料(98.1%)は、21週連続で前年水準を下回り前週から減少率が拡大したものの6週連続で90%台を堅持した。

●地域別に見ると、東北、京浜、東海、近畿が3週連続、北陸が6週連続、中国と四国が2週連続で前年水準を上回った。なお、牛乳単体で見ると上記地域に加え九州でも前年水準を上回った。

●10月中旬までの暖かい気温から一転し、全国的に肌寒い日が続いた影響などで前週から牛乳類の販売個数は減少した。ただし、前年同週も「爆弾低気圧」の影響で気温が低下し飲用消費が伸び悩んだことに加え、祝日(文化の日)の曜日が今年と異なり3連休だったため生鮮品の購入が鈍化していたため、この反動もあって牛乳類の前年同週比は2週連続で100%を上回った。

【発酵乳の販売動向】

●発酵乳の販売個数は、ドリンクタイプが2週連続で前年水準を下回った。前年同週は、インフルエンザの流行などに伴い販売個数が伸長していたが、今年は弱含みで推移している。一方、個食タイプは2週連続、大容量タイプは45週連続で前年水準を上回るなど好調を維持している。この結果、3品目の合計販売個数は4週連続、合計販売容量は20週連続で前年水準を上回った。

【家庭用バターの販売動向】

●家庭用バターの販売個数は、前週から増加率が拡大し19週連続で前年水準を上回った。増加率が拡大するのは5週ぶりとなる。

≪参考≫業界一体的な需要拡大活動　JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト　https://smile.j-milk.jp/

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(10/26週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:103.3%、成分調整牛乳:89.1%、加工乳:89.4%、乳飲料:98.1%。

牛乳類トータルでは同101.5%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は90.0%。

※出典　㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。**データ転用はご遠慮下さい。**

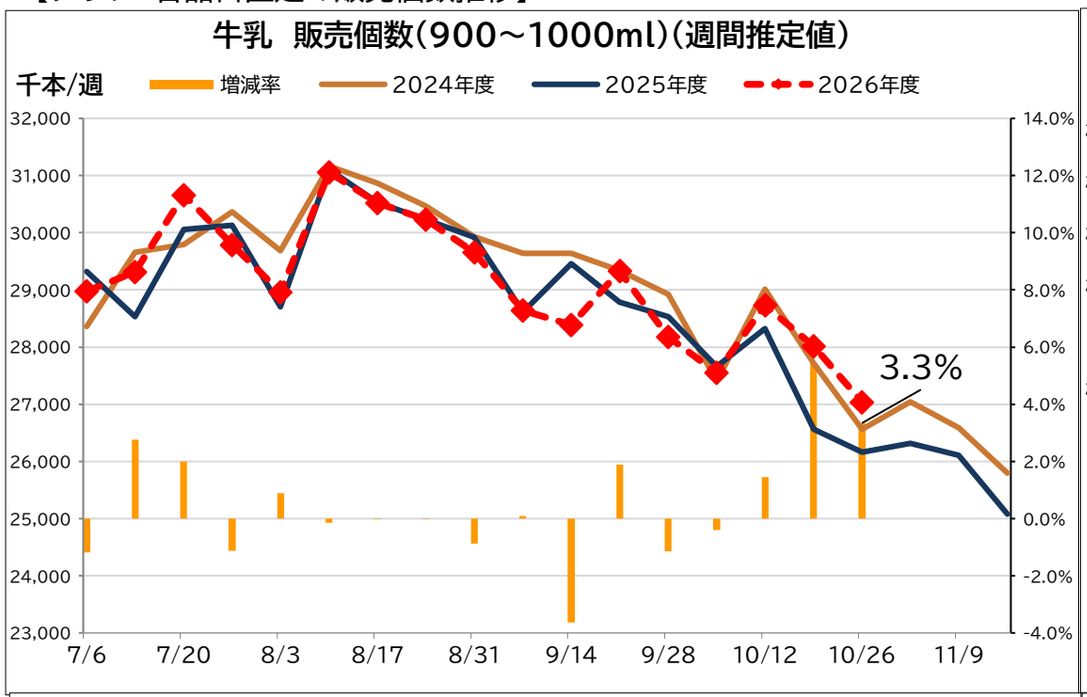
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業　独立行政法人農畜産業振興機構　後援」

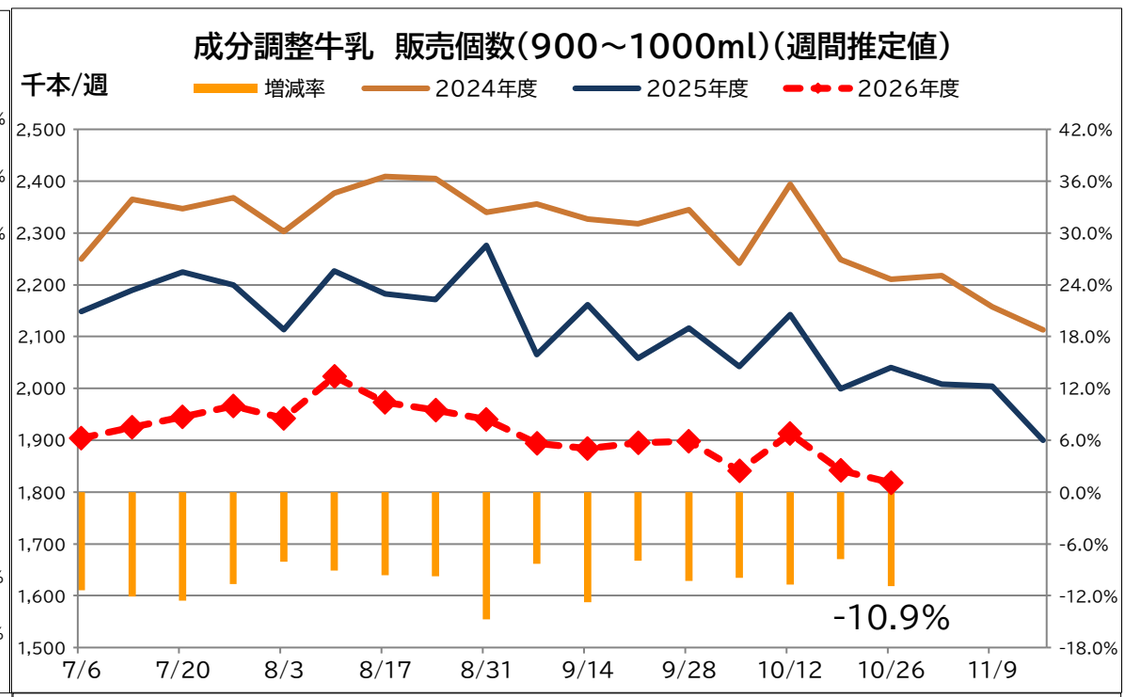
【表①　直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

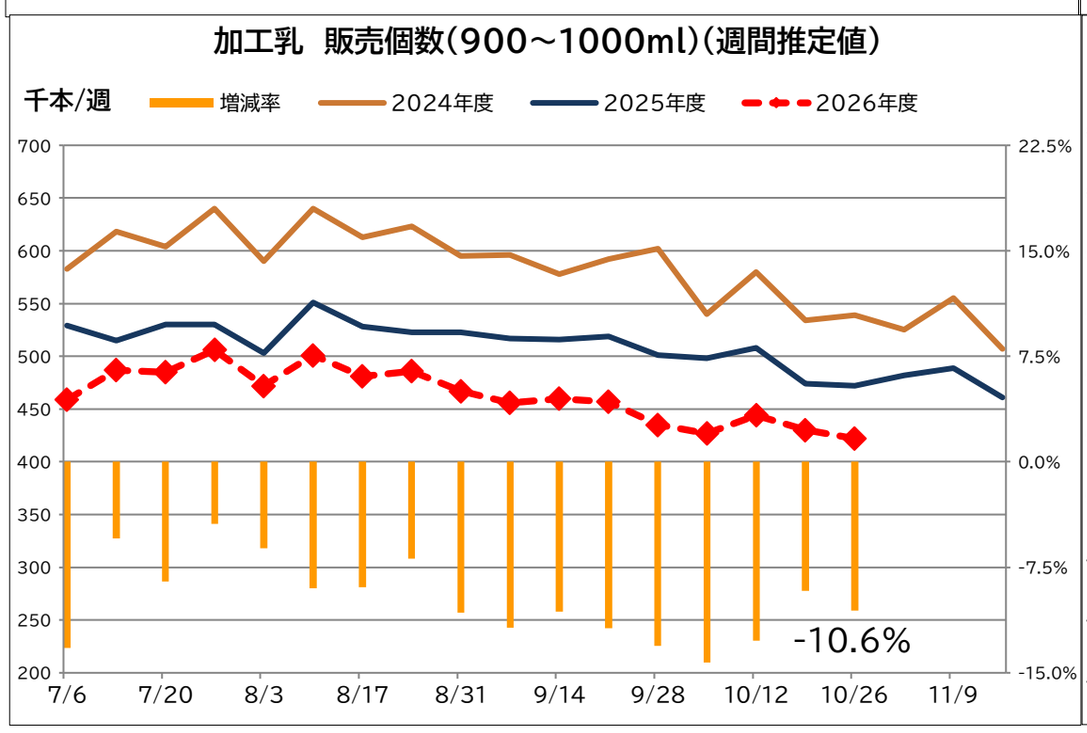
(単位:千個、円)

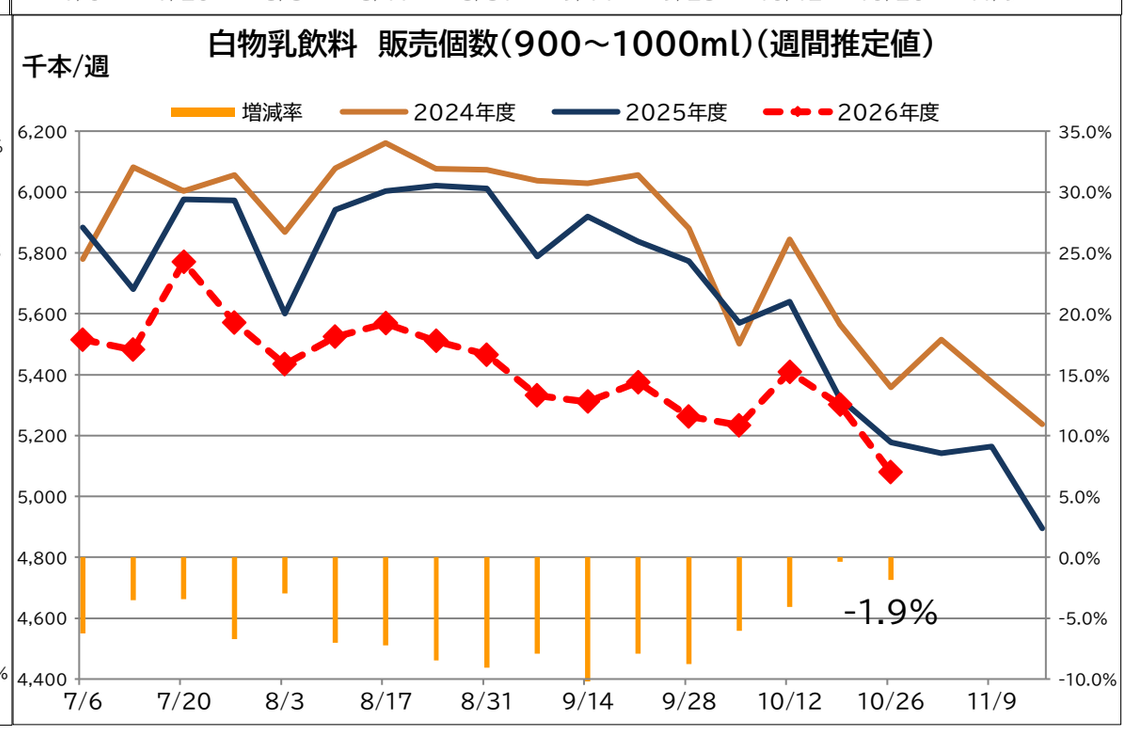
品目	区分	9.7-	9.14-	9.21-	9.28-	10.5-	10.12-	10.19-	10.26-	26.10.26-22.10.24価格差	26.10.26-23.3.20価格差	26.10.26-23.7.24価格差	26.10.26-25.7.21価格差
トータル	販売個数	36,323	36,042	37,059	35,772	35,049	36,498	35,585	34,360	41.7	26.8	24.4	8.4
	販売個数前年比	98.2	94.7	99.6	96.9	98.0	99.7	103.6	101.5				
	販売単価	224.9	225.1	224.9	224.6	225.0	225.0	224.9	224.9				
牛乳	販売個数	28,642	28,387	29,331	28,176	27,549	28,732	28,012	27,039	43.1	26.8	25.6	8.1
	販売個数前年比	100.1	96.4	101.9	98.8	99.6	101.4	105.4	103.3				
	販売単価	233.5	233.7	233.3	233.1	233.7	233.5	233.4	233.4				
成分調整牛乳	販売個数	1,894	1,884	1,895	1,898	1,841	1,913	1,842	1,818	42.5	27.7	22.8	9.6
	販売個数前年比	91.7	87.2	92.1	89.7	90.1	89.3	92.2	89.1				
	販売単価	217.2	217.3	217.6	215.7	216.4	216.6	217.1	215.8				
加工乳	販売個数	456	460	457	435	427	444	430	422	43.6	34.2	24.3	12.0
	販売個数前年比	88.2	89.3	88.2	86.9	85.7	87.3	90.8	89.4				
	販売単価	234.7	236.1	235.9	236.9	238.2	238.6	239.0	237.8				
乳飲料	販売個数	5,331	5,311	5,375	5,262	5,233	5,409	5,301	5,080	31.3	21.4	16.5	6.8
	販売個数前年比	92.1	89.7	92.1	91.2	93.9	95.9	99.6	98.1				
	販売単価	180.3	180.7	180.8	181.0	181.2	181.6	181.5	181.8				

【グラフ　各品目直近の販売個数推移】









【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
　直近(10/26週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90～250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70～130ml):同100%以上、
　大容量タイプ(350～500ml):同105%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上、合計販売容量は同100%以上)。
(2)前週(10/19週)との実販売個数での比較では、3品目いずれも減少した。
※出典　㈱インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。**データ転用はご遠慮下さい。**

※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業　独立行政法人農畜産業振興機構　後援」

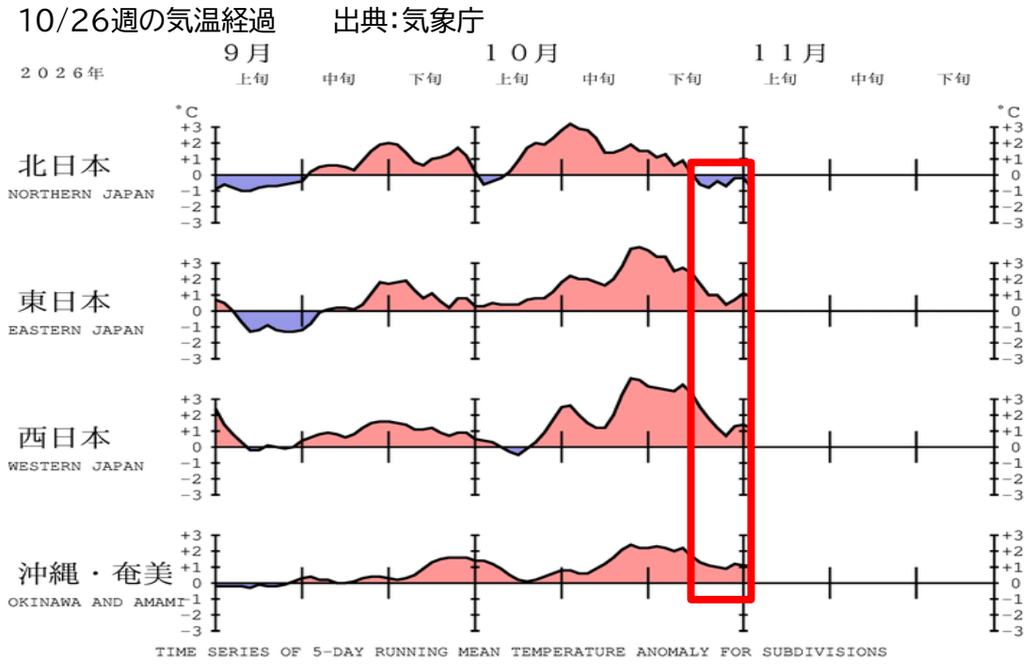
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	9/7-	9/14-	9/21-	9/28-	10/5-	10/12-	10/19-	10/26-
ドリンクタイプ	↘	→	↘	↘	→	→	↘	↘
個食タイプ	→	↘	↘	↘	↘	↘	→	→
大容量タイプ	↗	→	→	→	↗	↗	↑	↗

:前年比90%未満
:前年比90%以上100%未満
:前年比100%以上105%未満
:前年比105%以上110%未満
:前年比110%以上120%未満
:前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

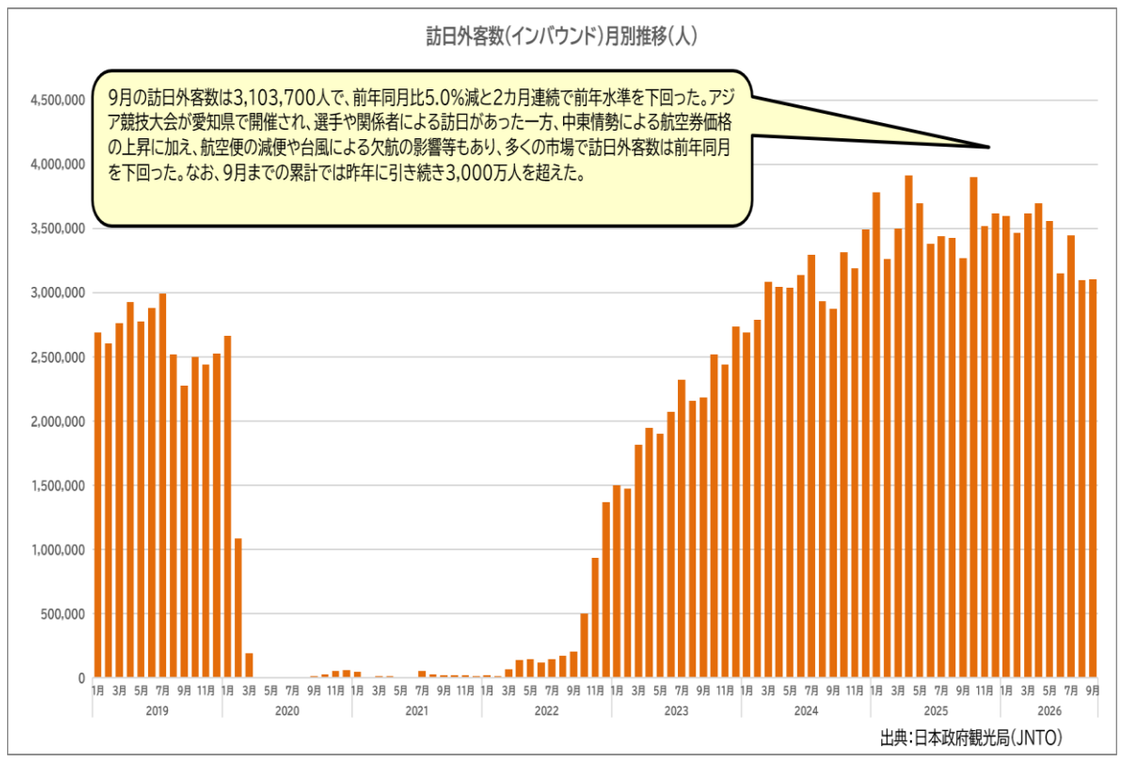
10/26週の気温経過　　出典:気象庁



地域平均気温平年差の５日移動平均時系列

更新日：２０２６年１１月５日

訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業　独立行政法人農畜産業振興機構　後援」